

広報

さなだまち

NO.379

2005 3

豆、おいしいよ!

2月3日、さなだ保育園では、節分の豆まきが行われました。子どもたちは、手づくりの鬼の面と杵をつけて、元気に豆まきをした後、かぜをひかないようになど、お祈りして、歳の数よりちょっと多め?の豆を食べました。



合併の 住民投票の結果

真田町・上田市・丸子町・武石村

4市町村合併へ

2月6日、真田町の合併についての意思を問う住民投票が行われました。その結果「上田市、丸子町、武石村との合併は必要」が、4086票（59・61%）、「上田市、丸子町、武石村との合併は必要」が2768票（40・39%）、無効32票となり、合併必要が多数となりました。

合併の意思を問う住民投票結果

必要 4086票(59.61%)
 不必要 2768票(40.39%)

無効 32票
 投票率 74.31%
 当日の有権者数 9266人
 () 内%は有効票に占める割合。

田市域の合併が5725票（42・46%）、丸子町、長門町、武石村、和田村4町村による依田窪地域の合併が5293票（39・26%）、合併しないが2465票（18・28%）、無効44票となり、上田市域の合併が最多となりました。

開票後の記者会見で、町長は、「子どもたちに夢や希望のある地域を引き継ぐため、上田や丸子、武石の皆さんと一体となつて地域をつくることが最善の道であり、そしてその中でも真田は、住民活動を通じて光り続ける、そんな思いが込められた結果と受け止めています」と話し、「町内にしこりが残らないよう、より一層町民の皆さんに信頼される協議を続けていくとともに、町民の思いが一つになる努力を続けていきたいと考えています」と話しました。

2月13日には、武石村で合併についての住民投票が行わ

れ、上田市域の合併に賛成が1576票（56・71%）、合併に反対が1203票（43・29%）、無効15票となり、上田市域の合併賛成が多数となりました。

また、上田市は、平成15年11月に行った合併についての無作為抽出アンケート（回答数3330人）で、合併に賛成と、どちらかといえば賛成が2192人で、65・9%を占めています。

こうした合併への住民意思が確認されたことから、2月18日、これまでの合併協議会で協議された新市の施策や、事務事業の取り扱い、新市建設計画などの事項が、合併協定書として調印されました。

今後、この合併協定をもとに、4市町村の議会、4市町村を廃し、その区域をもつて新「上田市」を設置する廃置分合などの議案が議決されると、4市町村の合併の意思

が決定されます。その後、県への申請、県議会の議決を経て、合併が決定。国の告示で効力が発生し、平成18年3月6日に新「上田市」が発足することになります。

合併のゆくえ ②9



2月18日、合併協議会でこれまで協議された事項が、合併協定書として調印された。

もうすぐ1年生！

この春、町内の小学校へは
106人が新入学。



雪が多かった冬も終わりが近づき、春の訪れはもうすぐそこ。ピカピカのランドセルを背負った、1年生の姿を見る季節が近づいてきました。

この春、町内の小学校へは106人の児童が入学します。なお、昨年の同時期の調べでは、入学予定児童数は106人と同数。また、一昨年は118人でした。

平成17年の町内小学校
男女別入学予定児童数

	男	女	計
菅平小学校	9人	10人	19人
長小学校	10人	17人	27人
傍陽小学校	10人	11人	21人
本原小学校	21人	18人	39人
計	50人	56人	106人

(2月1日現在)

この春、小学校へ入学する
町内の保育園・幼稚園の
お友だちです。



そえひ保育園さくら組



すがだいら保育園あお組

そして今年、新入学児童がいる区は28の区で、いない区は8区でした。

なお、3月7日まで有線放送の番組、「大きくなったら」で、新入学を迎える子どもたちの将来の夢を放送しています。スピーカーから流れるかわいい声に、聞き入った方も多いのでは。子どもたちは、「保育士になりたい」、「おとし屋さんになりたい」、「恐竜博士になりたい」などといった将来の夢を話しています。今年はサッカー選手とケーキ屋さんになりたいと話した子が多かったようです。

平成17年の各区の入学予定児童数 (2月1日現在)

区名	児童数	区名	児童数
菅平	17人	入軽井沢	2人
(峰の原)	2人	中組	3人
大日向	5人	大庭	1人
大角	1人	大曲	2人
横間	2人	萩庭	4人
真田	2人	中道	5人
林寺	1人	下横	4人
十舟	6人	上原	4人
石沢	1人	下郷	2人
戸し	3人	赤井	1人
つく	5人	竹室	2人
横日	1人	荒井	4人
		中大	3人
		下原	6人
		町畑	7人
		出原	3人
			7人



写真、上から
さなだ保育園きりん1組
さなだ保育園きりん2組



いずみ幼稚園松組





傍陽小2年生は、身の回りのいらなくなった物から作ったおもちゃなどの作品について発表した。

「地球を守ろう！」 〜今が大切未来の環境〜 第21回消費生活展を開催

今年21回目を迎えた消費生活展が、1月29日、文化会館で、開催されました。

今年のテーマは、「地球を守ろう！」〜今が大切未来の環境〜。消費生活推進委員会をはじめ、食生活改善推進協議会など20の団体が参加。それぞれの団体が、パネル発表

や展示などを通じて身近にできる環境への配慮や、安心安全な生活をより充実させる取り組みを紹介しました。

消費生活推進委員会の悪質商法部会は、スクリーンを使い、様々な悪質商法への注意を呼びかけるステージ発表も行いました。

今年は、町内のすべての小中学校が展示などに参加。当日は、傍陽小学校の2年生が、身の回りのいらなくなった物から作った動くおもちゃや、カードなどの作品を展示して、自分の作った作品について発表。集まった人たちは、感心した様子でした。

消費生活展実行委員会会長の中村さだめさん(萩)は、「消費生活について、訴える機会が少ないので、一生懸命PRしたいと思います。今日は、小中学校の子どもが、大勢参加してくれてよかったです」と話していました。

クッキング

No.100

りんごのお菓子

(5人分の材料)

リンゴ……………1kg
砂糖……………150g
塩……………少々
キビ砂糖……………20g

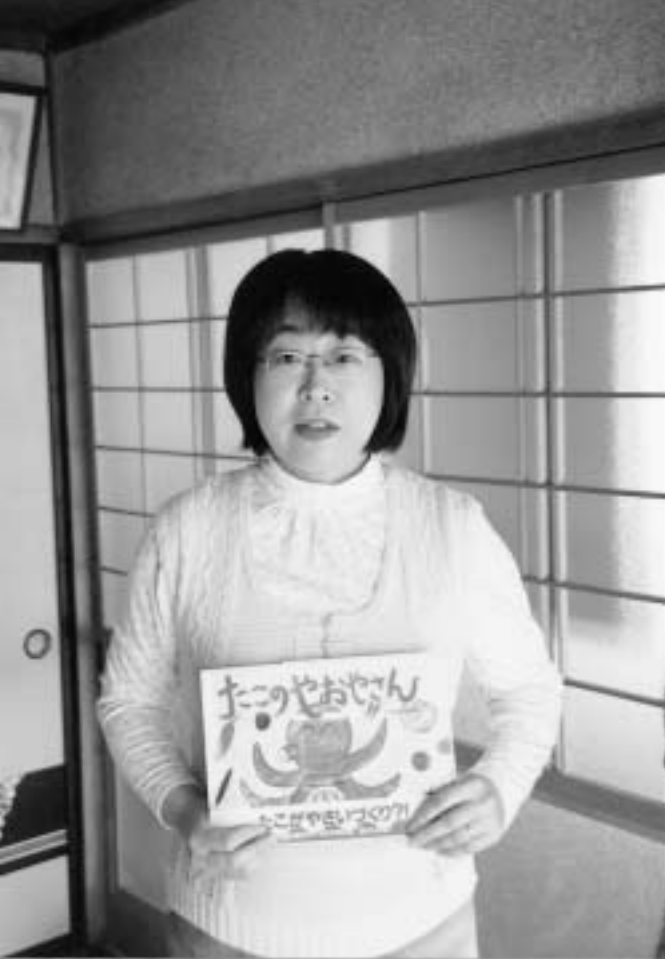


春の残りのリンゴを利用して、砂糖は少なめに作ってみました。
大井芳子さん(真田)

(つくり方)

- ①リンゴは皮をむき、芯を取り、8切れにする。
- ②リンゴと砂糖、塩を鍋に入れて一晩おく。
- ③砂糖がとけているので、鍋に水を入れないで、弱火にして15分こがさないように煮る。
- ④冷めてからカゴに並べて干す。天候により、4〜5日くらい。
- ⑤干したリンゴとキビ砂糖をビニール袋に入れ、キビ砂糖をまぶして、形を整え、できあがり。





あの人を訪ねて ⑥⑥

野菜作りは楽しいし、とてもおいしいことを、伝えたいと思ってかきました。

常田眞由美さん（菅平）

2月に絵本「たこのやおやさん」が出版された。

この2月に東京の出版社新風舎から絵本「たこのやおやさん」が出版された常田眞由美さん（菅平）を訪ねました。

「小さいときから絵が好きで、かいていた」という常田さん。コンテストに応募して5回目の挑戦で、8000作以上の応募から最終審査に残り、入選は逃しましたが、出版しないかという話がきたそうです。

絵本は、海中でにんじんを見つけた、たこが、陸に上がって、野菜を作ったり、八百屋をしたりして、色々な動物と協力して野菜を作

るという物語。多くの動物や野菜が、美しい色彩で描かれています。

千葉県出身の常田さん。結婚して菅平で農業をする

ようになり、「野菜を作るのは、楽しいし、野菜はとてもおいしいということ

伝えたいと思ってかいた」そう、菅平の風景をモデルに描いたページもあると

か。「子どもに楽しく読んでも欲しいし、大人が読んでも和やかな気持ちになってもえばうれしいですね」と話してくれました。

本は3月下旬から書店で購入できます。

ときだ まゆみ●すがだいら保育園での読み聞かせで、子どもたちが「あーたこだ」と喜んでくれて、うれしかったと話す。

こんにちは読者です

45

このコーナーでは、広報に寄せられた意見について考えます。皆さんのお便りをお待ちしています。



声

備えあれば
憂いなし

今月は、12月号の特集「地震に備える」に、モニターの方から寄せられた意見に答えます。

特集「地震に備える」はテレビで救出される状況のひとつを見たのは記憶に新しく、真田消防署から武田消防士長さんが派遣されたことを拝見して、なお驚きました。
12月号で特集を組んでの地震発生からどのように行動す

答

この機会に
備えておきたい

私たちは、日々仕事や、日常生活に追われ、災害が発生した場合どうすればいいのか、なかなか考えられないのが、実情ではないでしょうか。また、時間がたてば、災害の記憶も薄れていってしまいます。今回の新潟県中越地震の記憶や、報道がある今のうちに、家族で話し合ったり、非常持ち出し品を確認するなどしておくことが、大切なことではないでしょうか。

るか、町内の避難場所の確認、非常持ち出し品のチェックは、町内全体で備えがあれば、憂いなしなので、実行に移したいと思いました。



みんなで楽しんだ！

スポーツフェスティバル

子どもから高齢者までだれもが楽しく参加し、気軽にできるスポーツレクリエーションや軽スポーツを通じて、健康に対する意識の高揚や体力の向上を図ることを目指し、2月13日（日）町民体育館、中学校体育館、文化会館などでスポーツフェスティバルが開催されました。

当日は、朝から多勢の参加者が町民体育館に集まり、9時からの開会



面～！小手～！思わず白熱するスポーツチャンバラに初挑戦。



レディー Go！

式のあと、それぞれの会場に分かれ競技を行ないました。

町民体育館では、腕自慢を競うアームレスリングのほか、ニユースポーツの室内カローリング、スポーツチャンバラ、囲碁ボールなど、めずらしいニユースポーツを体験しました。

また、となりのアリーナでは親子チーム、中学・一般の部に分かれてふわつとテニスの試合が行われました。

福祉センター講堂では、健康推進員の協力により、体力づくりと健康相談・体力測定が行われました。中学校体育館では、ビーチボールとドッジボールがそれぞれ行われ、大きな歓声が体育館いっぱいに響き渡っていました。



健康ですか？



いくヨ～っ！



とどけ！

大会結果

総合型スポーツクラブの設立に向け準備を進めるさなだスポーツクラブ（仮称）設立準備委員会のイベント部会が、中心となり、企画や運営を担当してくれました。

第17回新春ゲートボール大会

1月11日（火）から15日まで、運動公園室内ゲートボール場において開催されました。

優勝 十林寺
準優勝 横道
第3位 真田B

分館対抗卓球大会開催

3月6日（日）町民体育館において第28回分館対抗卓球大会が開催されます。参加分館25分館、31チームが8ブロックに別れて熱戦を繰りひろげます。

大勢の皆さん、自分達の分館の応援をお願いします。

高等学校通学費等の補助金申請手続きについて

真田町では、高等学校等に通学する生徒の保護者に対して、通学費等の負担軽減を図るため、次のとおり補助金を交付しています。

補助対象地域

菅平・大洞・渋沢・上大日向・大日向宮前・松井新田・入軽井沢・大倉・三島平・穴沢地域

補助対象者

補助対象地域から、高等学校、国立長野工業高等専門学校および中学校卒業を入学資格とする高等専修学校に就学している生徒の保護者。（通学方法については問いません。下宿も含みます。）

補助金額

菅平地域	月額50000円
大洞地域	月額40000円
渋沢地域	月額30000円
上記以外の地域	月額20000円

申し込み方法

平成17年4月25日（月）までに教育委員会へ申し込みください。申し込み用紙は教育委員会にあります。

支払方法

年2回支払い。前期分は10月、後期分は翌年3月に口座振り込みで支払います。

ご不明な点は、教育委員会学校教育係（有線2043／電話72・2655）まで問い合わせください。

教育相談のお知らせ

子どもたちや保護者の皆さんが抱える、教育に関する問題や悩みの解決のお手伝いをするため、教育相談を実施します。相談には教育委員や事務局職員などがあたり、内容については秘密が厳守されます。相談を希望される方は、開催日の1週間前までに、お申し込みください。

日時 3月19日（土）午前9時～12時

会場 真田町文化会館会議室

問い合わせ・申し込み先

学校教育係 有線2043

☎72-2655

3月の図書館だより

今月のお話し広場

日時 3月19日（土）午前10時～

場所 児童図書室

担当 長門町図書館

水出多鶴子さん

町内お話しボランティア

塩沢理恵さん

内容 手あそび、紙芝居、絵本や詩の朗読など

今月の休館日

・館内整理、年度更新のための休館

1日（火）／31日（木）

・月曜定例休館

7日（月）／14日（月）／21日（月）

／28日（月）

・祝日の休館

20日（日）

文化協会加盟サークルの紹介②

◆コーラス真田◆

代表 鳴沢今日子さん（有線2371）

毎月、第2、第4水曜日の夜、7時30分から福祉センターを会場に、横道区の堀内元彦先生にご指導、曲尾区の関千恵子さんにピアノ伴奏をお願いして練習しています。

毎年、町内各地区への出前コーラスや町民音楽祭、上小母親コーラス祭りへの参加、アザレアンさ

おすすめの本

「人口減少経済」の新しい公式

松谷明彦（日本経済新聞社）

「縮む世界」の発想とシステム

これからの日本の国、地方、個人の

ゆく先を考えさせられます。

数々の通念を覆す話題の経済書です。

新着図書

◆「アンデルセンの絵本」

シリーズ12巻（小学館）

◆子ども版「声に出して読みたい日

本語」6巻（草思社）

◆「東京タワー」

江國香織（マガジンハウス）

◆介護の達人が語った26の物語「としよりの気持ち」

宮島渡ほか（オフィスエム）

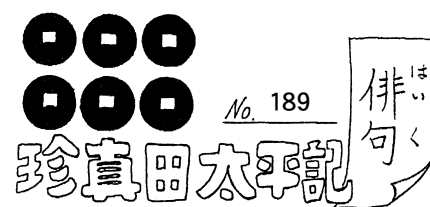
◆カンタンにできる！「100の介

護食」杉山幸子（オフィスエム）



このほかにも、新しい本が入っています。図書館へおでかけください。

◆「パソコンのイラストをすっきり解消する本」ステイヴ・パス（オライリー・ジャパン）
◆「アツというまにさかあがりできたよ」下山真二（河出書房新社）



有線2007 ☎72—2998

油流出事故の 防止に ご協力ください

毎年この時期、油類の流出事故が発生しています。灯油等の貯蔵及び取り扱いについて次の点に気をつけ、油流出事故をなくすようご協力をお願いします。

1. 取り扱いの注意点は

- ・灯油をポリタンクに小分けするときは、絶対にその場を離れない。
- ・小分け後は、開閉バルブ・コック等を完全に閉めたか必ず確認する。

2. 点検することは

- ・ホームタンクは固定されているか、傾いていないか点検する。

・バルブや配管に漏れ等がないか、落雪による変形や破損ひび割れがないか、またタンクの残量を定期的に点検する。

問い合わせ 真田消防署

有線 2 0 0 9 ☎72-0 1 1 9

里道・水路 (旧法定外公共物) の 管理者が変わります

法定外公共物とは、法律の定めを受けない里道や水路のことを言い、いわゆる赤線・青線等のことです。これらは、今まで国の財産でしたが、地方分権一括法の施行により、平成17年4月1日以降、各市町村または、財務事務所に、

公共物の管理が引継がれることになりました。

これら公共物の利用等に関するご相談は、今後は町が窓口となりますので、役場建設課まで問い合わせください。

問い合わせ 国土調査係

有線 2 0 8 9 ☎72-4 3 3 1

不動産評価の 無料相談会を 開催します

不動産鑑定士が売買、交換、相続、借地、担保、賃貸借などに関する不動産評価に無料でお答えします。

日時 4月1日(金) 午前10時～午後4時

場所 上田商工会議所4階第1会議室

問い合わせ (社)長野県不動産鑑定士協会

☎0 2 6—2 2 5—5 2 2 8

さなだ ゆうほう番組表 (3/6~4/5)

放送時間は、夕方6時30分～(再放送は翌朝6時～)となります。

おはなしの世界へは、夕方5時

日	曜	番組名	出演者
8	火	駐在所だより	／真田駐在所 丸山巡査
10	木	身近な税の話「消費税及び地方消費税の確定申告と納税は正しくお早めに」	／上田税務署
12	土	おはなしの世界へ「きつねのよめいり」	／おとぎの会 小林彰さん
15	火	みんなの健康「こころの健康」	／保健センター 宮入 保健師
16	水	図書館の窓	／図書室
17	木	生活のしおり	／J A長支所増田生活指導員
19	土	おはなしの世界へ「おおかみと7ひきのこやぎ」	／おとぎの会 一之瀬とく子さん
20	日	みんなの食生活「働きざかりの突然死を防ごう」	／保健センター 山崎栄養士
22	火	さなだ通信	／町内から
24	木	農業アドバイス	／真田営農センター
26	土	おはなしの世界へ「三枚のお札」	／おとぎの会 広瀬しず江さん
29	火	庭木の管理	／真田町造園協同組合 堀内久夫さん
31	木	公民館だより「平成17年度の公民館学級について」	／生涯学習係
2	土	おはなしの世界へ「牛若丸」	／おとぎの会 柳沢由美子さん
5	火	生活環境係から	／生活環境係

戸籍の窓

めざせ健康
日本一!

ご両親からのメッセージ
明るく素直で人を
思いやれる子に育ってね!



大久保俊汰くんとお母さん

1月届け出分

♡いつまでもお幸せに

(河合 俊 樹 兵 庫 県
松本 早 苗 大 畑
(内山 典 彦 四 日 市
半田 香奈子 中 組

☆お誕生おめでとう

横林 萌香 (岳 恵 菅 平
梨 恵 菅 平
大久保俊汰 (純 荒 井
直 子 荒 井
荒井 優月 (信 吾 真 田
美 香 真 田
竹内 直輝 (英 輝 竹 室
る み 竹 室
宮島胡太郎 (泰 弘 戸 沢
綾 戸 沢

□ごめいふくをお祈りします

堀 美三男 91 横 尾
政木 俊作 79 菅 平
高寺志ずの 94 十 林 寺
倉島 幹子 70 角 間
荻久保 弘 85 つ く し
倉島 ソウ 84 横 沢
中村 幸 90 萩
倉島 本幸 70 横 沢
横沢 一豊 82 下 塚
田畑寅三郎 78 出 早
塚田 幸雄 73 横 尾
堀内袈裟巳 63 四 日 市
小林 雄一 49 曲 尾
大熊 セツ 77 大 日 向

納税と使用料

3月31日(木)

- ・有線放送使用料
- ・保育料
- ・町営住宅使用料

クリーンキャンペーン

持ち帰ろう!

散歩中の犬のふん

たばこ、やめたいですか?

日本人の喫煙率は男性45.9%、女性9.9% (平成13年)で減少傾向にありますが、20代女性ではここ10年で喫煙者が倍増。また、たばこが原因で亡くなる人は、年間約9万5千人いるといわれています。

たばこが原因の病気には、肺がん意外に各種がん、肺気腫、胃潰瘍、歯周病、骨粗鬆症にもかかりやすくなります。また、血管収縮や動脈硬化を進め、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こしたり、早産やSIDS(乳児突然死症候群)の危険性も高まります。10代から吸い始めた場合には肌の老化が進み、30代後半には「スモーカーズ・リンクル」と呼ばれるしわが、顔にできると言われます。

やめたいけれど禁断症状が心配という方も多いと思いますが、これは長くても2週間で必ず消えます。吸いたくなったら深呼吸やお茶を飲むなどして気をそらしたり、目覚めの1本の様ないつもの行動パターンを変える方法、またニコチンガムやニコチンパッチの活用や、最近ではインターネットで禁煙を支援してくれるものもあります。

水道工事当番店

3月の水道工事当番店です。

工事店名	月 日	3 月
金井設備商会(株) ☎72-2118 有線 3356	*	* 25
(有)駒屋商店 ☎72-3696 有線 2373	*	12 26
(有)真田建設 ☎72-2019 有線 5430	*	13 27
石巻設備 ☎73-2021 有線 4454	1	14 28
(有)長崎商店 ☎73-2511 有線 2368	2	15 29
(株)アサヒ興業 ☎72-3414 有線 5333	3	16 30
(有)ドーム管工 ☎72-0771 有線 4383	4	17 31
山崎設備工業(有) ☎73-2322 有線 4210	5	18 *
(有)信濃空調 ☎72-5706 有線 6249	6	19 *
若林設備工業所 ☎72-3166 有線 5332	7	20 *
イチノセ管工 ☎72-3000 有線 5216	8	21 *
浅間設備(株) ☎72-3938	9	22 *
菅平設備 ☎74-3933	10	23 *
岩淵住設 ☎74-4122	11	24 *

カメラニュースは、町の中の様々な出来事や話題をお届けしています。



わが子の無病息災を祈る 戸沢のねじ行事

国の選択無形民俗文化財の「戸沢のねじ行事」が、2月8日、戸沢区で行われました。わら馬を引いて、道祖神にお参りし、幼子の無病息災を祈るこの行事。道祖神に供えたり、お参りの後に交換するねじは、蒸かした米粉を赤や緑の食紅で彩色。木の葉や動物、野菜などをかたどった珍しいもの。

二女の采奈ちゃんが、昨年生まれ、「初市」を迎えた戸沢出身の松田美津子さん（上田市）は、「父たちに準備してもらい、子ども3人元気にできてよかったです」と話していました。



長っ子議会 長小6年生が、模擬議会を体験

1月19日、長小学校の6年生34人が役場を訪れ、議場で模擬議会を体験しました。

長っ子議会として昨年から行われているこの模擬議会は、子どもたちが質問して、議員が答えるもの。議長役も子どもたちが行い、議事を進行します。

「議員の主な仕事は何ですか」「現在、議会で話し合っていることは、何ですか」「合併したら、真田まつりなど町独自の行事はどうなるのですか」など、たくさんの質問が出され、議員の答えに、子どもたちは、真剣なまなざしでメモをとっていました。

議長役を体験した塚田芽生子さんは、「初めてだったので、緊張したけど、とても楽しかったです」と感想を話していました。



10周年を迎えた幸村街道会 盛大に節分豆まき

2月11日、幸村街道会が、町内や、文化会館で、節分豆まき大会を開きました。

幸村街道会は、町内の商工業者が10年前に結成。会員は24事業所で、毎年戦国武将などに仮装して、豆まき大会を開催してきました。

例年どおりアザレアンさなだなどで豆まきをした後、10周年の今年は、文化会館で、真田幸村についての講演会や、尺八、太鼓の演奏が行われました。最後は、恒例の豆まきと、お楽しみ抽選会が行われ、集まった230人ほどの人は、手を伸ばして豆を取って

ました。会長の堀内幸孝さん（荒井）は、「10周年で盛大に開きました。町の活性化につながればと思います」と話していました。



長寿会の発展をめざし 第22回老人福祉大会

創造と連帯の輪を広げ、長寿会の発展をめざして開催される老人福祉大会が、2月9日、文化会館で開かれました。

22回を数えた今年は、300人ほどの人が参集。長寿会の堀内仁会長（下横道）は、「健康活動、学習活動の一環として、この大会はあります。今日は、頭の血のめぐりがよくなるよう、講演を聞きたいと思います」とあいさつ。

この後、真田氏研究家の常田軍三さん（荒井）の「真田氏戦国大名への道」と題した講演が行われ、参加者が熱心に聞き入りました。

最後に、ねたきりゼロ運動を推進しようなど、5項目の大会宣言を行い閉会しました。

100歳を迎えた方に 町からお祝い

2月15日、100歳の誕生日を迎えた徳田はな子さん（下原）を町長が訪ね、町からのお祝いの賞状と祝い金を贈りました。

今年度町内で100歳を迎えた方は、5月号で紹介した小玉上郷沢の若林光晴さんに続いて2人目。3月には、入軽井沢の小林忠雄さんと、荒井の清水はなのさんも、100歳を迎えます。

徳田さんは、3女の斉藤香代さんとその夫の利昭さんの三人暮らし。平成10年に町に来てから1度もかぜをひかず、元気に過ごしているそうで、「皆さんのおかげで、100歳を迎えさせていただき、ありがとうございます」と。また、香代さんは、「食事に気を使ったり、規則正しい生活ができるよう心がけています」と話していました。



1月27日、菅平中学生徒6人が、箱山町長を表敬訪問し、1月18日から20日まで、野沢温泉村で行われた県中学校スキー大会を突破しての全国中学校スキー大会への出場を報告しました。

ジャンプ複合4位の大日向純一君(3年)は、「色々な人の応援に応えたい」。クロスカントリー女子3kmフリー

3位の竹村郁美さん(3年)は、「一緒に練習してきた仲間の分もがんばりたい」。男子回転3位の瀧川翔君(3年)は、「いい成績をとって戻ってきたい」。女子大回転6位の大倉友代さん(3年)は、「自分の滑りを全部出していきたい」。男子回転9位の真田翔平君(2年)は、「先輩に負けないよう、しっかり滑つてきたい」。女子大回転7位の真田ひばりさん(1年)は、「元気に滑ってきたい」。と一人ずつ全国大会への決意を話しました。

Town Topics Mar 2005



6人の菅平中学生徒と、中野隆夫校長、アルペン部顧問の北澤志保教諭が町長を訪問した。

全国中学校スキー 大会出場の菅平中学生徒 6人が町長を訪問。

季節の中で

16年度の県広報コンクールの結果が発表され、「広報さなだまち」は、広報紙の町村部で優秀賞を受賞しました。また、広報写真部門の1枚写真では、最優秀賞を受賞し、日本広報協会の主催する全国広報コンクールに推薦されました。

受賞した、広報紙は昨年11月号の菅平のレタスの特集した広報。写真は、昨年9月号の表紙で、真田まつりの花火の写真でした。これからも、一人でも多くの方が読みたくなる、そして、多くの人が紙面に出てくる広報を心がけていきたいと思っています。(なべ)

インターネット情報
<http://www.sanada.or.jp/>
<http://www.town.sanada.nagano.jp/>

わたしたちの町の人口

11,754人 (-10)
男 5,817人 (-2)
女 5,937人 (-8)
世帯数 3,792戸 (+6)
平成17年2月1日現在 ()内は前月比